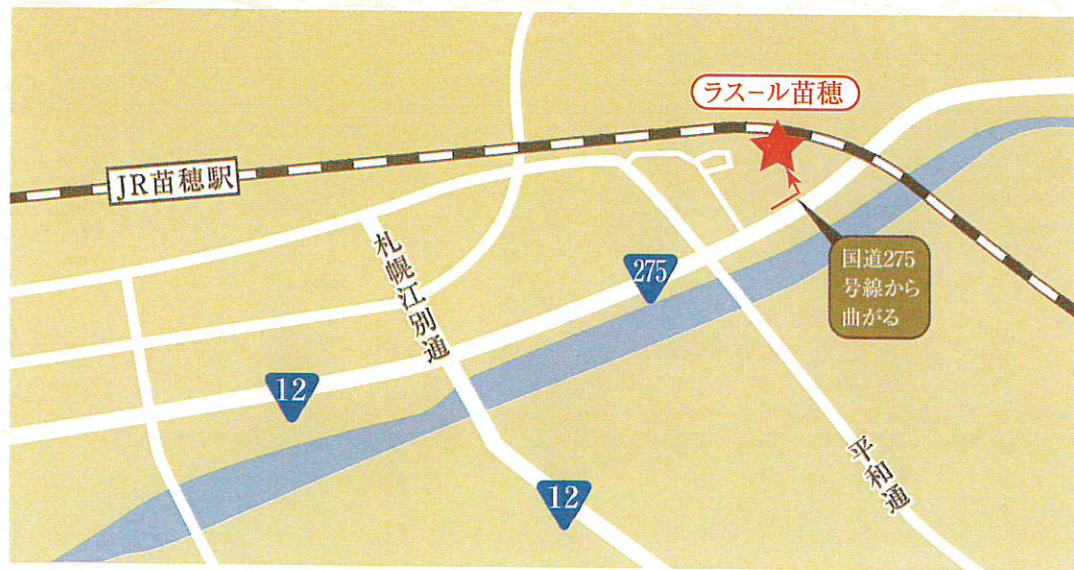




自らが受けたいと思う  
医療と福祉の創造  
個を大切にし、  
心を満たす医療・福祉の実現  
よろこびと感動の共有  
地域社会との対話を交歓  
安定と健全な発展  
誇れる職場の創設

アクセス JR苗穂駅よりバスで約5分、徒歩で20分



湖山医療福祉グループ  
社会福祉法人 湖星会

## 特別養護老人ホーム ラスール苗穂

事業内容 特別養護老人ホーム  
短期入所生活介護(ショートステイ)  
通所介護(デイサービス)

ラスール苗穂への  
資料請求

見学予約は、お気軽にお申し付けください。

〒060-0032 札幌市中央区北2条東19丁目11-2

TEL 011-206-7677 (代表) 011-206-7647 (デイサービス直通)

FAX 011-206-7850

WEB <http://koseikai-star.com>



特別養護老人ホーム  
「マチ・ナ・カ」から始まる真心  
「ラスール苗穂」は、地域社会との  
関わりを継続し、豊かな生活創造を提供します。  
また、安心してぬくもりのある家庭的な雰囲気の中で  
サービスを提供します。

# ラスール苗穂

*La soeur naicho*



湖山医療福祉グループ  
社会福祉法人 湖星会



## 地域のなかで、あなたらしい暮らしを。

特別老人ホーム「ラスール苗穂」では、まちなかの環境でありながらも、四季折々の豊平川の流れを聞くことができ、自然を感じ、より豊かな生活を送っていただけるサービスをご提供いたします。地域社会との関わりを大切に、行事やイベント、趣味クラブ活動なども多数実施。また、少人数ケアを取り入れ、安心して家庭的なぬくもりのある暮らしをお手伝いいたします。



### 事業内容

#### 特別養護老人ホーム

定員80名

全個室で1ユニット10人の小規模単位のユニットケアです。在宅の介護が難しい方に、入浴、排泄、食事、趣味活動などのお手伝いと健康管理を行います。

##### サービスの内容

ケアプランの作成、機能回復訓練、健康管理、レクリエーション・趣味活動・イベント

##### 入居対象者

原則として要介護3~5の方で日常生活の介護を必要としており、ご家庭での生活が困難な方  
※要介護1・2の方でも入所可能な場合がありますので、お気軽にお問い合わせください。

#### 短期入所生活介護(ショートステイ)

定員20名

様々な理由で自宅での介護が難しい方に、一時的に短期間の滞在をしていただき、日常生活のお手伝いをいたします。

##### サービスの内容

送迎、日常生活上の支援・介護、機能回復訓練、生活相談や助言、レクリエーション・趣味活動・イベント

##### ご利用対象者

要介護認定を受けている方は、ケアマネージャー(介護支援専門員)を通してご利用可能です。



#### 通所介護(デイサービス)

定員30名

リハビリ機器を導入、様々なレクリエーションを提供し、楽しい一日を過ごせます。

##### サービスの内容

送迎、日常生活上の支援・介護、機能回復訓練、健康状態の確認(緊急時の対応及び療養上のお世話)、生活相談や助言、レクリエーション・趣味活動・イベント

##### ご利用対象者

要介護認定を受けている方は、ケアマネージャー(介護支援専門員)を通してご利用可能です。

平成27年7月、札幌市中央区はJR苗穂駅近くに特別養護老人ホームラスール苗穂は誕生致しました。

全室個室ユニット型の特養で、長期入所と短期入所(ショートステイ)があり、施設内にはデイサービスセンターもございます。

高台に佇むラスール苗穂からは苗穂の街並みとJRの線路が望め、特に鉄道ファンにはたまらない眺望があります。施設が創設される以前から、専ら鉄道の撮影を趣味とする通称「撮り鉄」の方々が、絶好のシャッタースポットを求めて全国からこの場所に来られている話を伺い「鉄道」を一つの地域交流のツールとして導入することに致しました。鉄道ファンならずとも楽しめるイベントを定期的で開催しており、多くの方がラスール苗穂に集います。最上階ロビーと屋上テラスからの眺望は絶景で、札幌の景色を享受する特等席。小さなお子様連れのママ達がピクニックを楽しんだり、学生・社会人サークルの方々の会合などにもご利用頂けます。施設にご入居されているお客様と地域の方がふれあい、語らい、人と人が出会い繋がる環境をご用意し、地域交流の場としても大切な役割を担います。

駅周辺の再開発が始動し南北一体の街づくりが進められこれまで以上に便利で暮らしやすい街へと発展しつつある苗穂。街なかの立地を生かして、これからも地域の方が気軽に立ち寄れて、施設をご利用になる方がいつまでも社会との接点を持ち続けられる、開かれた施設づくりを目指して参ります。

